

西岡見聞録

2月の西岡公園見どころは!?

水源池を真っ直ぐに横断する足跡、木の根元にはあっちにもこっちにも小さな足跡…雪上には動物たちの痕跡がいっぱい。どんな動物が居たのかな?ここで何をしたのかな?そんなことを想像しながら散歩できるのが冬の醍醐味ではないでしょうか。雪があるからこそ見られる動物たちの日常、静かに観察を続けていると、野鳥の鳴き声のさまざまな違いにも気が付きます。森の中ではキツツキが木を突く音が響いています。冬の厳しい寒さの中、耳を澄ますと普段よりも生き物が身近に感じられることでしょう。ぜひ暖かい服装で冬の西岡公園を歩いてみませんか?きっと今までと違う、新たな発見が見つかりますよ!皆様のお越しをお待ちしております。

【西岡公園で2月に見られる野鳥たち】

(日本野鳥の会 2018.2.4 札幌支部 HP より)

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ・コゲラ | ・ヒガラ | ・ヒレンジャク |
| ・アカゲラ | ・シジュウカラ | ・ゴジュウカラ |
| ・ハシストガラス | ・ヒヨドリ | ・ツグミ |
| ・ハシストガラ | ・エナガ | ・スズメ |
| ・ヤマガラ | ・キレンジャク | |



【ツグミ】

秋から冬にかけて日本にやってくる冬鳥。

ピョンピョン跳ねるように歩いては、胸をそらせて立ち止まる独特のポーズをする。

その姿から昔「鳥馬(ちょうま)」と呼ばれていました。

【双眼鏡の貸出し】

双眼鏡の貸出しを行っています。
園内のみの使用で3時間まで。
レンタル代 200 円。

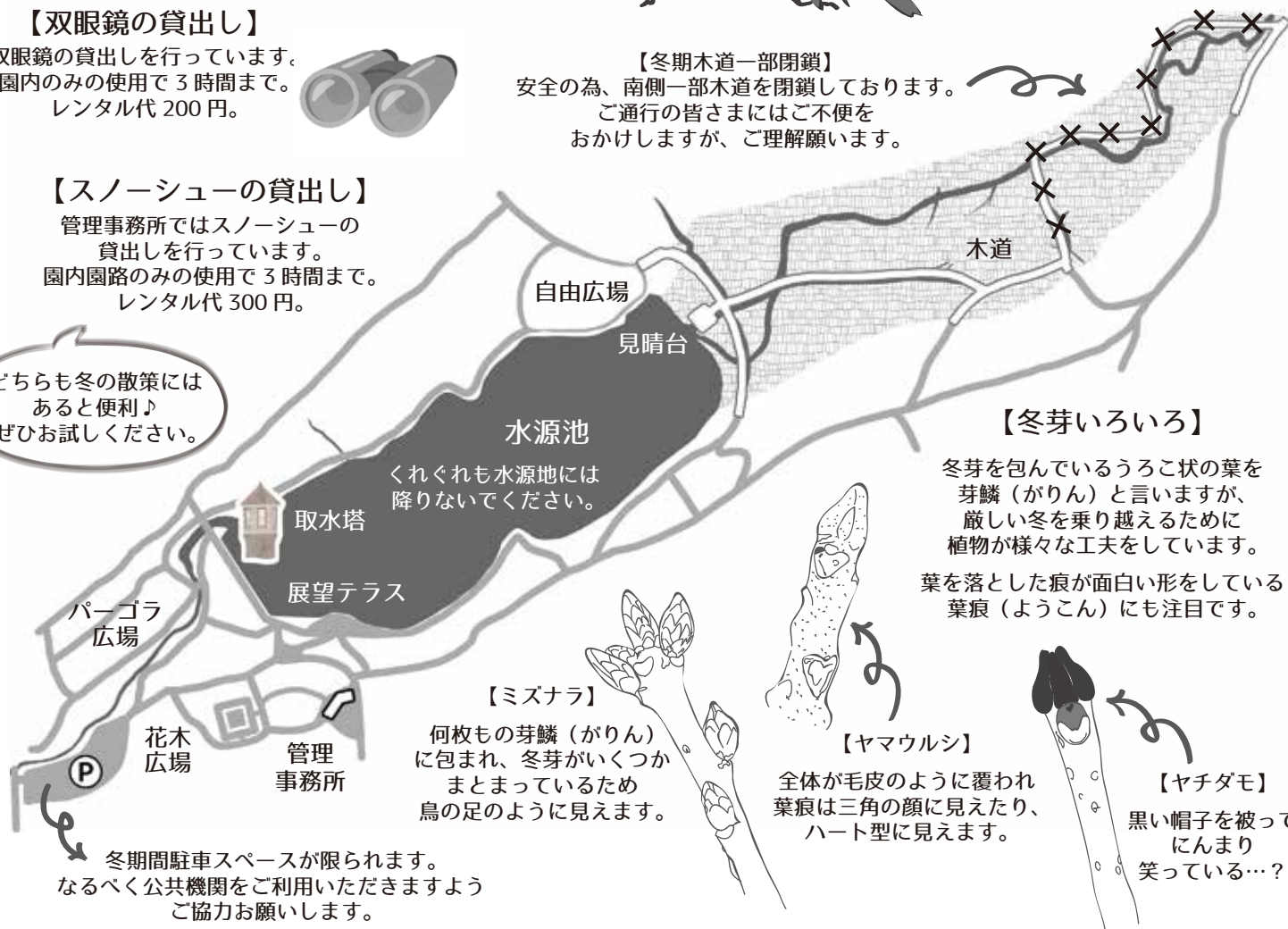


【スノーシューの貸出し】

管理事務所ではスノーシューの貸出しを行っています。
園内園路のみの使用で3時間まで。
レンタル代 300 円。

どちらも冬の散歩には
あると便利♪
ぜひお試しください。

【冬期木道一部閉鎖】
安全の為、南側一部木道を閉鎖しております。
ご通行の皆さまにはご不便を
おかけしますが、ご理解願います。



【冬芽いろいろ】

冬芽を包んでいるうろこ状の葉を芽鱗(がりん)と言いますが、厳しい冬を乗り越えるために植物が様々な工夫をしています。

葉を落とした痕が面白い形をしている葉痕(ようこん)にも注目です。

【ミズナラ】

何枚もの芽鱗(がりん)に包まれ、冬芽がいくつかまとまっているため鳥の足のように見えます。

【ヤマウルシ】

全体が毛皮のように覆われ葉痕は三角の顔に見えたり、ハート型に見えます。

【ヤチダモ】

黒い帽子を被ってにんまり笑っている…?

冬期間駐車スペースが限られます。
なるべく公共機関をご利用いただきますよう
ご協力をお願いします。